

平成21年3月11日

お客様各位

但馬信用金庫

お客様情報のFAXの誤送信について

但馬信用金庫では、この度、お客様情報が記載されている資料を、FAX操作を誤って送信する事態が発生致しました。

個人情報 の適正な管理につきましては、経営上の最重要課題として取り組んでまいりましたが、このような事態を招きましたことは、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げますとともに、その内容を下記のとおりご報告致します。

記

1.お客様情報のFAXの誤送信について

(1)誤送信した資料

預金元帳

(2)誤送信したお客様の人数

1名様

(3)記載されている情報内容

「お客様名」、「口座番号」、「定期預金の残高」、「取引店舗名」

(4)発生の経緯

お客様から営業店に調査依頼を頂きました事項を調査するために、本部に預金元帳を請求したところ、本部から請求店へFAX送信する際に、職員のFAX操作ミスにより、他の先にも同じものを同時に送付する「同報」という操作を行ってしまい、送付すべき営業店以外にもFAXが送信されたものです。

(5)二次被害の発生等

幸いにも誤って送信した相手先は、金融機関でしたので、即日、送信した資料を全て回収致しました。これ以上、二次被害等が発生するものではありません。

また、漏洩致しましたお客様はお1人であり、お客様にもご通知して、説明しております。

2.再発防止策について

今回の事態を重く受け止め、全従業員に対し、FAX操作の再周知、並びにお客様情報の厳格な管理と取扱いの厳正化について再度徹底し、再発防止に向けて全力を挙げて取り組んでまいります。

以上